レジメン登録名　　CapeOX療法（C法）

C法：治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌
治療切除不能な進行・再発の胃癌

<投与薬物>

			投与量
① O-LHP	130	mg/㎡/day	_____mg
② CAP	2000	mg/㎡/day	_____mg

注意）他のフッ化ピリミジン系薬剤を使用する場合、少なくとも7日間はあける。

＊カペシタビン投与量目安

体表面積	1日用量（錠数）
1.36㎡未満	2400mg（8錠）
1.36以上1.66未満	3000mg（10錠）
1.66以上1.96未満	3600mg（12錠）
1.96以上	4200mg（14錠）

＊状態により適宜増減してください

＊ゼローダの手足症候群予防に
ヘパリン類似物質油性クリーム処方
（1日数回塗布）

<投与法>

			メイン	キープ
day1	〔1〕生食100mL			
	〔2〕グラニセトロン3mg 1A+デキサート1.65mg 6A+生食50mL		30min	
	〔3〕5%Glu500mL+デキサート1.65mg 1A+オキサリプラチン	0 mg	120min	

day1夕-15朝 〔4〕ゼローダ錠　0 mg　1日2回　朝夕食後
〔5〕ヘパリン類似物質油性クリーム　1日数回
day1　〔6〕ポララミン錠　2錠　1日1回　オキサリプラチン投与前に服用
day2-3　〔7〕デカドロン錠0.5mg　8錠　1日2回　朝昼食後

<クール>　2週間投薬、1週間休薬　　**3週間1クール（クール上限なし）**

オキサリプラチン
↓

day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22

ゼローダ →　　↑ 次クール